科目ナンバー TCP-3-007-ky 科目名 社会科・公民科教育法 教員名 矢島 宣弘 開講年度学期 2020年度 前期 単位数 高等学校の公民科の授業をどのように展開したらよいのか考えます。最初に高等学校における授業 り方について、公民科教育の目的や内容から考えます。次に、「現代社会」「倫理」「政治経済」の3科 導内容と指導方法について具体例をあげながら考え、公民科を指導する上で必要な基礎的な知識力を身に付けます。 到達目標 高等学校の公民科授業のあり方についての考察を通して、公民科の教員として必要な教材分析力、指導及び授業づくり力、生徒指導力などを養います。 「共愛12の力」との対応	目の指と実践 学習 のおま プローン アンドラ アンドラ アンドラ アンドラ アンドラ アンドラ アンドラ アンド							
高等学校の公民科の授業をどのように展開したらよいのか考えます。最初に高等学校における授業 り方について、公民科教育の目的や内容から考えます。次に、「現代社会」「倫理」「政治経済」の3科 導内容と指導方法について具体例をあげながら考え、公民科を指導する上で必要な基礎的な知識力を身に付けます。 高等学校の公民科授業のあり方についての考察を通して、公民科の教員として必要な教材分析力、指導及び授業づくり力、生徒指導力などを養います。 「共愛12の力」との対応 調見 自律する力 コミュニケーションカ 問題に対応する力 共生のための知識 自己を理解する力 伝え合う力 分析し、思考する力 共生のための態度 自己を抑制する力 協働する力 構想し、実行する力 グローカル・マインド 関係を構築する力 実践的スキル に高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説 公民編』を基に、公民科の教科及び各科目の目標教授法及び課題のフィードバック方 す。そして、最後に実践的な模擬授業を行います。なお、教科指導上の課題解決をするために、グ	のあ 目のお は と 学習 の 、 学習							
概要 り方について、公民科教育の目的や内容から考えます。次に、「現代社会」「倫理」「政治経済」の3科	目の指と実践 学習 のおま プローン アンドラ アンドラ アンドラ アンドラ アンドラ アンドラ アンドラ アンド							
到達目標 指導及び授業づくり力、生徒指導力などを養います。 「共愛12の力」との対応	○ 票、内容 しま バループ							
識見 自律する力 コミュニケーションカ 問題に対応する力 共生のための知識 自己を理解する力 伝え合う力 分析し、思考する力 共生のための態度 自己を抑制する力 協働する力 構想し、実行する力 グローカル・マインド 関係を構築する力 実践的スキル 実践的スキル 『高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説 公民編』を基に、公民科の教科及び各科目の目標 教授法及び課題の 等について概観します。また、公民科の授業をどのように行ったらよいか考え、学習指導案を作成に フィードバック方 す。そして、最後に実践的な模擬授業を行います。なお、教科指導上の課題解決をするために、ク	○ 票、内容 しま ブループ							
共生のための知識 自己を理解する力 伝え合う力 分析し、思考する力 共生のための態度 自己を抑制する力 協働する力 構想し、実行する力 グローカル・マインド 主体性 関係を構築する力 実践的スキル 『高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説 公民編』を基に、公民科の教科及び各科目の目標等について概観します。また、公民科の授業をどのように行ったらよいか考え、学習指導案を作成してイードバック方 等について概観します。また、公民科の授業をどのように行ったらよいか考え、学習指導案を作成します。また、公民科の授業をどのように行ったらよいか考え、学習指導案を作成します。また、公民科の授業をどのように行ったらよいか考え、学習指導案を作成します。また、公民科の授業をどのように行ったらよいか考え、学習指導案を作成してイードバック方	○ 票、内容 しま ブループ							
共生のための態度	○ 票、内容 しま ブループ							
グローカル・マイ ンド	 票、内容 しま ^ブ ループ							
主体性 関係を構築するカ 実践的スキル 実践的スキル 実践的スキル 「高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説 公民編』を基に、公民科の教科及び各科目の目標 教授法及び課題の 等について概観します。また、公民科の授業をどのように行ったらよいか考え、学習指導案を作成に フィードバック方 す。そして、最後に実践的な模擬授業を行います。なお、教科指導上の課題解決をするために、ク	 票、内容 しま ^ブ ループ							
教授法及び課題の 等について概観します。また、公民科の授業をどのように行ったらよいか考え、学習指導案を作成してインスードバック方 す。そして、最後に実践的な模擬授業を行います。なお、教科指導上の課題解決をするために、ク	しま ブループ							
返却します。	~`							
アクティブラーニング サービスラーニング 課題解決型学修)							
受講条件 前提 中学校社会科教員免許の取得を目指す学生は、「社会科・地歴科教育法」」とともに履修してくださ 科目 高等学校公民科教員免許の取得を目指す学生は履修してください。	<u>ζ()°</u>							
アセスメントポリ ①受講意欲・態度(2/3以上の受講)20%、②平常点(レポートや学習指導案の内容、模擬授業等	①受講意欲・態度(2/3以上の受講)20%、②平常点(レポートや学習指導案の内容、模擬授業等)50%、							
シー及び評価方法 ③学期末試験30%を基準に総合的に評価。	去 ③学期末試験30%を基準に総合的に評価。							
『高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説 公民編』平成30年7月 文部科学省 教材 高校で使用した「現代社会」の教科書か教育実習先で使用予定の「現代社会」の教科書 ※なお、教科書がない場合は、『最新現代社会 新訂版』(現社315)実教出版を購入すること。								
参考図書『中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 社会編』平成29年6月 文部科学省『教育実習生のための学習指導案作成教本 社会地歴公民科[改定版]』蒼丘書林 ¥1200								
内容・スケジュール								
1週目								
授業学修内容 ガイダンス 授業の概要と進め方について								
授業外学修内 容								
2週目								
授業学修内容 授業とは、教師の役割とは何か。~高校公民科教師に必要な資質・能力を考える。								
授業外学修内 容 課題レポート「ニュースの教材化1」 時間数 2								
3週目								
────────────────────────────────────	•							
授業外学修内 容								
授業学修内容 公民科で育成する資質・能力は何か。~教科及び各科目の目標を考える。								
授業外学修内 容 課題レポート「ニュースの教材化2」 時間数 2								
授業学修内容 公民科の学習内容を考える。その1 現代社会								
授業外学修内 容								

授業外学修内課題7週目授業外學修內容7週目公課題授業外內容公課題8週目公課題授業外內容公課題9週目公課題投業外內容公課題10週目公課題投業外內容公課題11週目公課題投業外內容公課題11週目公課題投業外內容公課題11週目投業外內容投業外內容公課題	科の学習内容を考える。その2 倫理 レポート「ニュースの教材化3」 科の学習内容を考える。その3 政治・経済 板書計画の作成」 科の授業を組み立てよう。その1 教材研究と教材づくりについて レポート「ニュースの教材化4」 科の授業を組み立てよう。その2 授業展開(指導内容の構造化)について 学習指導案の作成1(本時の展開)」	時間数時間数	2 4					
容 7週目	科の学習内容を考える。その3 政治・経済 「板書計画の作成」 科の授業を組み立てよう。その1 教材研究と教材づくりについて レポート「ニュースの教材化4」 科の授業を組み立てよう。その2 授業展開(指導内容の構造化)について 学習指導案の作成1(本時の展開)」	時間数時間数	2					
授業学修内容 公民科 授業外学修内 課題	板書計画の作成」 科の授業を組み立てよう。 その1 教材研究と教材づくりについて ノポート「ニュースの教材化4」 科の授業を組み立てよう。 その2 授業展開(指導内容の構造化)について 学習指導案の作成1(本時の展開)」	時間数	2					
授業外学修内容 思題 公民	板書計画の作成」 科の授業を組み立てよう。 その1 教材研究と教材づくりについて ノポート「ニュースの教材化4」 科の授業を組み立てよう。 その2 授業展開(指導内容の構造化)について 学習指導案の作成1(本時の展開)」	時間数	2					
容	科の授業を組み立てよう。その1 教材研究と教材づくりについて ノポート「ニュースの教材化4」 科の授業を組み立てよう。その2 授業展開(指導内容の構造化)について 「学習指導案の作成1(本時の展開)」	時間数	2					
授業学修内容 公民科 授業外学修内 課題 9週目 授業外学修内 程業 70週目 授業外学修内 70週目 授業外学修内 70週目 授業外学修内 70週目 提業外学修内 70週目 提業外学修内 70週目 提業外学修内 70週目 提業外学修内 70週目 提業外学修内 70週目 11週目 授業外学修内 70回目 11週日 11週日 11	ンポート「ニュースの教材化4」 科の授業を組み立てよう。その2 授業展開(指導内容の構造化)について 「学習指導案の作成1(本時の展開)」							
授業外学修内容	ンポート「ニュースの教材化4」 科の授業を組み立てよう。その2 授業展開(指導内容の構造化)について 「学習指導案の作成1(本時の展開)」							
容 課題 9週目 公民和 授業学修内容 課題 10週目 公民和 授業外学修内容 課題 11週目 公民和 授業外学修内容 公民和 授業外学修内 課題	科の授業を組み立てよう。その2 授業展開(指導内容の構造化)について 学習指導案の作成1(本時の展開)」							
授業学修内容 公民和	「学習指導案の作成1(本時の展開)」	時間数						
授業外学修内容	「学習指導案の作成1(本時の展開)」	時間数						
容 10週目 授業学修内容 公民和 授業外学修内容 11週目 授業学修内容 公民和 充実」		時間数	ı					
授業学修内容 公民和 授業外学修内 課題L 11週目 公民和 充実 授業学修内容 公民和 充実 授業外学修内 理題L	料の授業を組み立てよう。その3 目標と評価について		4					
授業外学修内 容 11週目 授業学修内容 授業外学修内 理額	枓の授業を組み立てよう。その3 目標と評価について							
容	公民科の授業を組み立てよう。その3 目標と評価について							
授業学修内容 公民和 充実 授業外学修内	ノポート「ニュースの教材化5」	時間数	2					
授業字修內容 充実_授業外学修內 理題[11週目							
	公民科の授業を組み立てよう。その4 指導方法の工夫「情報の活用と作業的,体験的な学習」と「言語活動の 充実」について							
容	学習指導案の作成2(本時の目標と評価)」	時間数	4					
12週目								
授業学修内容 学習指導案をつくろう。その1 教材観、指導方針、指導目標の設定について								
授業外学修内 容	学習指導案の作成3」	時間数	4					
13週目								
授業学修内容 学習技	学習指導案をつくろう。 その2 指導計画、評価規準の設定について							
授業外学修内 容		時間数						
14週目								
授業学修内容 公民科	斗の授業をしよう。その1 模擬授業実践「現代社会」							
授業外学修内 容	模擬授業の評価」	時間数	1					
15週目								
授業学修内容 公民科	授業学修内容 公民科の授業をしよう。その2 模擬授業実践「政治・経済」「倫理」 まとめ							
授業外学修内 容		時間数						
上記の授業外学修時間	上記の授業外学修時間の合計		27					
その他に必要な自習時間 63								

Number		Subject	Methodologies for Teaching Civics I			
Name	矢島 宣弘(Yajima Nobuhiro)	Year and S emester	First semester for 2020	Credits	2	
	The content of this course is about teaching methods of Civics at senior high schools. And the s tudents will acquire basic knowledge and practical skills necessary for teaching the subject.					